

# 人間としての成功

「人間としての成功」

――松下幸之助

人は誰でも、その人生において、成功したいという願いをもっていると思います。

では、人生において成功するということは、いったいどういうことなのでしょう。

これまで一般的には、高い社会的地位や名誉を得た人、あるいは財産を作った人が成功者といわれ、尊敬されてきています。

確かに、そういうことも一つの成功の姿でしょう。

しかし、お互い人間にとっての成功とは、また別の姿も考えられるのではないのでしょうか。

というのは、昔から十人十色といわれるように、人はそれぞれ、みな違った持ち味、特質を持って生まれついています。

自分と同じという人は、地球上に一人もいないのです。

そしてそのように異なった持ち味、特質が与えられているということは、いいかえれば、人はみな異なった仕事をし、異なった生き方をするように運命づけられているのだとも考えられます。

ある人は政治家に、ある人は学者に、みなさまざまな仕事をしていくのにふさわしい天分、使命が、それぞれの人に与えられている、ということだと思ふのです。

私は、成功というもののもう一つの姿とは、自らに与えられたこうした天分を完全に生かしきり、使命を遂行することだと思ふのです。

それが人間としての正しい生き方であり、これこそが、人間としての成功と呼べるものではないのでしょうか。

現代は、地位や名誉や財産といった成功の基準に重きを置きすぎて、自らの天分を生かし、使命に生きることの大切さが忘れられている傾向にあるようです。

それが、不満や悩みを増やすことに結びついているのではないのでしょうか。

人生における成功、人間としての成功を、それぞれの天分を生かすことにあると考え、それを求めていくことによって、不満や悩みの解決に役立つことはもちろん、社会全体の発展繁栄の程度も、より高いものになると思ふのですが、いかがでしょうか。

(松下幸之助著『人生心得帖』PHP研究所 より抜粋)